

〈もうお出ましますか？〉



白菜を取ろうとしたら何やら素早く動く物体を発見!“えっ!”と驚いた先にはテントウムシが!! 今日4月の陽気でシャツ1枚でも十分なほどの暖かさ。でも、まだまだ2月、まさかこんな時期にテントウムシがと目を疑ったが、まぎれもないナナホシテントウ。この暖かさに誘われて動き始めたらしい。こんな時期に出てきても好物のアブラムシはまだ見つからないだろうに、どうやって餌を探すんだろうと心配になってしまう。今年はカマキリ同様、このテントウムシ君たちにも野菜にたかる虫を退治してもらおうつもりでいる。無農薬栽培のイノッチファームにとって大事な大事なお客さん、踏みつけないようにそっとそばから離れた。

さて白菜を取って外側の傷んだ葉っぱをはがしていると葉っぱの間から“バッタ”が出てきた。“ええっ、今度はバッタですか!”と再度ビックリ! バッタは夏から秋の虫、なんで今頃

と不思議でならない。調べてみるとどうやら成虫で冬越しするクビキリギスのようだ。もちろんちゃんと生きていた。先月は薪を入れてたコンテナの中にも同じような虫が入っていた。ダンゴムシもそうだが、こうやって人の目につかないところでけなげに冬越ししている生き物を見ると、その逞しさや生命力にただただ脱帽するしかない。日々コロナウィルスに戦々恐々としている人間がなんだかとても弱い生き物に思えてしまう。

